



いしべっ子の良さ、校外学習でも発揮！

修学旅行 (5月25日～26日) (6年)

1日目の奈良では、あいにくの雨で若草山に登ることはできませんでしたが、大きな大仏に感動したり、鹿と戯れたりしました。その後は天気も回復し、「地引網」では、引き上げられてくる生きた魚に触れたり海水の感触を楽しんだりしました。2日目も、日の出こそ見られなかったものの、すがすがしい朝の潮風に吹かれました。水族館やスペイン村でも、目一杯楽しく活動することができ、どの子の胸にも一生の思い出を刻めたことでしょう。

全員が無事帰って来られたのが何よりでしたが、2日間の態度には終始感心させられました。まず、集合・整列が、最後まで時間通りきっちりとしたため、たっぷりと活動することができました。何よりも礼儀正しかったことです。挨拶はもちろん、旅館など、他の人の迷惑にならないよう、静かにすることもでき、多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。これらは、ご家庭での躾の賜であり日頃の教育の成果であると言えます。石部小学校の誇れる伝統として、後輩たちも引き継いでほしいものです。



水再生センター・琵琶湖ホール (6月1日) (4年)

社会科の学習として、水再生センターでは下水がきれいにされていく様子を見学しました。そのことを通して環境を守るために自分でできることなどを考えることができました。

琵琶湖ホールでは、本物の演奏を直接聞く感動を味わえました。ホール内では、他の多くの人たちと一緒にでしたが、石部小学校の人たちは正しいマナーで鑑賞することができました。

なお、これらの貴重な体験ができたのも、株式会社ゴーシュー様、甲賀高分子株式会社様から、バス代の援助をいただいたおかげです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



もみじ・あざみとの交流 (3年)

3年生では、総合学習の一環として、「もみじ」「あざみ」の方々との交流を体験しました。「農園」「機織り」「作陶」「洗濯」の4つに別れて、実際に一緒に仕事をする体験をしました。どの作業も、最初は思うようにはいかずに苦戦していましたが、丁寧に教えて頂くなかで、徐々にできるようになりました。終わりには、どの体験をした子ども仕事を終えた充実感を味わうことができ、生き生きとした目をしていました。良い体験をさせていただき、ありがとうございました。



まちたんけん (2年)

生活科の学習で、自分の住む地域のよさに気付き、愛着をもつことをねらって、「まちたんけん」をしています。お互いに自分の地域の好きなどころを紹介しあうことを通して、表現力の育成も目指しています。



◎PTA環境整備作業 (6月3日)

事前に、学校応援団の方々幅広い範囲の草刈りしていただいていたので、かなり助かりました。それでも、たくさんの草刈りや溝掃除などに汗を流していただきました。おかげさまで、大変気持ちよく過ごさせていただくことができます。貴重な日曜日に早朝よりご苦労いただき、本当にありがとうございました。

◎親子人権学習 (6月12日)

PTA研修部の方々にお世話いただき、劇団「民話芸術座」による「河童の笛」の演劇を鑑賞しました。迫力ある本物の劇に笑ったり感動したりしながら、「本当のやさしさ」について考えるきっかけとなりました。みんなが仲良く楽しく生活できるよう、一人ひとりの思いやりの輪が広まることを期待します。お世話いただいた方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。



ありがとう! (何気ない日々のなかで見た、心温まるできごとを紹介します)

・上記のように校外に出て学習をするとき、校長も同伴することが多々あります。ある朝、いつものように昇降口の前で「おはよう」と、出迎えていたら、ある男の子から「昨日は、ついて来てくださってありがとうございました。」と、大人顔負けのお礼をしてもらいました。私の方が思わず「ありがとう。」という言葉が口をついてきました。